

## 第49回句会「海胆」「磯巾着」または自由

### 8点句

青バケツ海胆かさかさと喋りおり

夜桃

特選 惑星

並選 ナツツ・一天・子牛・茜・井沢軽・デビュ  
予選 日曜

特選

確かに聞こえる、聞いた事がある。擬人化して  
るけど、事実をそのまま描いたふうなさりげな  
さがいいなと思いました。(惑星)

並選

青バケツって海とセットが好きです。うにの密漁？  
したことあります、奥尻島で。

そのときはボートにのってコンビニの袋にいれて  
ました。

のどかにかさかさおしゃべりしてるのいなあ。

磯の帰り道、ビーチサンダルのずくずくした感  
じがうかびました。(ナツツ)

青いバケツと海胆の対比が映像的に面白く感  
じました。(一天)

うに、いっぱい採れたんだなあ、いいなあ。ウキウキ  
するなあ。(子牛)

うにのウニウニ感が伝わります。(茜)

俺たちどうなっちゃうんだろうってソワソワして  
ますね。(井沢軽)

### 5点句

足元に咲く異次元よ磯巾着 日曜

特選 琢磨・デビュ

並選 子牛

特選

花としての磯巾着をどのように詠むか。その点に  
関わる句はいくつかありました。中でもこの句は  
花咲く様子だけでなく、季語から「異次元」へ  
と大きく跳躍しており、鑑賞に驚きがあったの  
で特選としました。(琢磨)

並選

正に磯巾着ってなんだかわからない存在。異  
次元。そして咲くという言葉がぴったり。(子牛)

海胆残し家路へ急ぐハイヒール 日曜

並選 ナツツ・夜桃・一天・茜・デビュ

並選

海胆を残す会食。だめな海胆だったのか、だ  
めなおとこだったのか。

海胆のやわからさに ハイヒールのカツ

カツとがった感じが容赦ない。

新鮮な海胆ならたべれるんです。

(ナツツ)

大事件ですね。(夜桃)

ちよつと海胆に未練があるのだろうか。

(一天)

ちよつと理由が聞きたい(茜)

### 4点句

海胆運ぶウーバーイーツとすれ違ふ 鮭航太

特選 ナツツ・夜桃

特選

海胆もまさかここで自転車に運ばれるとは思ってなかったとおもいます。  
思えば遠くへきたもんだの現代版。

(ナッツ)

インターネットでの買い物、リモートワーク、自粛生活。コロナ禍によって人間の生活のノイズという無駄な部分が体験しづらい世の中になりました。孤立した想像の中になかないリアリティ。そういうものがわっと感じられる句。漢字とカタカナと旧仮名使いが全部入っているとところが個人的に好きな句です。

(夜桃)

浅海のお題の海胆よ宇宙よ星星よ 琢磨

特選 トホ

並選 鮭航太・惑星

特選

心地よいリズムと、文字の美しさにうたれました！

(トホ)

並選

今回のお題の海胆、磯巾着は宇宙を感じる生物だ。見つけるとついつい写真を撮ってしまう。

(鮭航太)

### 3点句

海胆食むや我が触覚の踊り出す子牛

特選 井沢軽

並選 デビュ

予選 日曜

特選

何気ないないけど、注意して読むと面白い句。食べているのに味覚じゃないのが、すぐわかる。ウニの舌触りって、他にないもの。

(井沢軽)

花冷えの睨む少女の目つきかな

鮭航太

並選 トホ・惑星・井沢軽

並選

前髪の長い女の子のキリリとした目が、冷たい風と重なりました

(トホ)

奈良美智の絵が浮かんだ。花見は寒いんだよね。

(井沢軽)

### 2点句

海胆食えば馬の魂思うかな 一天

並選 鮭航太・茜

予選 井沢軽

並選

海胆食って馬を想うって面白いけど、馬糞海胆だからかと納得するとなんか冷める。ラクダとかの方が謎で面白いかも。

(鮭航太)

馬糞とはよく言ったものだ

(茜)

予選

バフンウニの連想で、何となくわかる気がした。

(井沢軽)

海胆は見た眉間狙いし刀筋 井沢軽

特選 茜

特選

クシャって割れるんだよねー。

(茜)

鯉跳ねて揺るる水面や月朧 鮭航太

特選 子牛

特選

とても綺麗な情景。俳句らしいシンとした空気の句。  
(子牛)

春の香や磯巾着が吐く海水 一天

並選 トホ・惑星

並選

海水の温度が生温い感じがしました

(トホ)

惑星 (惑星)

タクシーの到着待って春の風 井沢軽

並選 トホ・惑星

並選

お花見の後、心も身体も緩んでタクシーを待ってる  
(トホ)

海胆剥がし騒いだ子らは食べもせず

夜桃

特選 一天

特選

春の海に遊び疲れた子供たちが寝ている姿が目には浮かびました。  
(一天)

磯巾着蠢く様に夜泣きをし 日曜

特選 鮭航太  
予選 ナッツ

特選

磯巾着の夜泣き！この発想は面白い。生まれ変わって磯巾着になってもいいけど、辛みだけだったら地獄だな。なかなか死ぬなそうだし。  
(鮭航太)

予選

夜泣きなのですね。さめざめ。悲しいのとなんか生々しくていいなと思いました。

(ナッツ)

闊達な磯巾着の会議かな 井沢軽

並選 夜桃・一天

並選

たしかにわーわー喋っているように見える。これから人の話しが長いなうるさいなあと思ったらイソギンチャクだと思ふことにしよう。  
(夜桃)

そんな風に見えますよね。 (一天)

磯巾着ゆらゆら黄泉の道しるべ 日曜

並選 ナッツ・鮭航太

並選

なんかちよつとこわい。諸星大二郎先生のまんがみたい。

海に誘われてしまうかんじが……。でもきれいそう。 (ナッツ)

磯巾着に誘われてあの世に行くか。

なんだか良い絵本やら昔話が出来そうだ。

(鮭航太)

揺れている恋はみずいろ磯巾着

ナッツ

並選 琢磨・夜桃

並選

一見爽やかそうで爽やかでないかんじがよい  
(夜桃)

## 1点句

貪欲なきれいな顔で磯巾着 子牛

並選 茜

並選

きれいなものには毒がある、でしょうか。

(茜)

磯巾着波のまにまにいき辛し 琢磨

並選 鮭航太

並選

確かにイソギンチャクも波に揺られて大変なのかな？ そんな風に考えたことないが、生きづらいとしたら地獄だな。そんな磯巾着にはなりたくない。(鮭航太)

海胆としてこの世に生まれ尖りけり

鮭航太

並選 茜

並選

チクチクうにうにですな。

(茜)

花粉症のせえにしてきやえりた

夜桃

並選 ナッツ

並選

きゃわわです。でも花粉症のせえなんで

(ナッツ)

すね。私も使おう！

冷たい海イソギンチャクとETする

一天

並選 子牛

予選 夜桃

並選

「E」するって私が思ってる「E」すると同じかな。かわいい句。(子牛)

予選

これ絶対やるやつ

(夜桃)

着々と磯巾着の票あつめ ナッツ

並選 井沢軽

並選

ちやくの音とイソギンチャクの密集がぴったり。アメリカ型のイベント選挙かな？！(井沢軽)

むらさきにむらさき纏ふ海胆軍艦

琢磨

並選 子牛

並選

地口落ちらしきおしやれな句。(子牛)

恋狂い磯巾着の算段は ナッツ

並選 琢磨

予選 日曜

並選

面白い。恋と磯巾着がどのように結びついたのか気になりました。(琢磨)

空き缶が転がってる咳がでる

鮭航太

並選 一天

並選

関係なさそうに見えてきつとつながっているんだろな。(一天)

海胆を取り食べた記憶は潮の中 夜桃

並選 デビュ

海苔と海胆上を下への舌の上 トホ

並選 夜桃

並選

そんな感じですよねえ。海苔とウニは味としてとても合うんですですけどちょっと口の中が忙しいのです。そんなことが文字化されたものを始め見たので。(夜桃)

青に白フリンジそよぐイソギンチャク  
トホ

並選 井沢軽

並選

爽やかに、水族館デートかな (井沢軽)

春の海に紫海胆の森見える 一天

並選 琢磨

海胆の子や蕈の傘の夢を見る 井沢軽

並選 琢磨  
予選 日曜

### 0点句

喜寿祝い海胆は最後にとっておき

日曜

遠き日の思い出なつ色磯巾着 子牛

予選 日曜

春待つや海胆に載せたる露のとう

一天

海胆のミソ冒険心の凝固体 井沢軽

海の胆腑に落ちる海胆春うらら

ナッツ

ありがちな見た目中身と違う海胆

子牛

いつぞやのお礼とハテ海胆振る舞われ  
子牛

海胆取ると大きな板振る少女居て

夜桃

風吹けばいそぎんちやくの花散りし

琢磨

人知れず磯巾着が咲き乱れ

トホ

予選 日曜・夜桃

予選

たしかにあんなに派手にで奇妙なものもかわならず、例えば草花のように目で見て愛でられることがあまりない生物だと思う。そういえば人に例えても、そういう人ってたくさんいるよなと思えてきた。(夜桃)

うに割つて漂いたるはエーゲ海 琢磨

3月のぎざぎざハート海胆の恋

ナッツ

### 総評

今回の兼題はどちらも海に関わるものですが、集まった句は草花や森といった大地を詠むものが少なくなかったと思いました。個人的にはその隔たりが面白かったです。(琢磨)

磯巾着 と 海胆 のお題をださせていただきました。

いきなりの海シリーズ、いやかなあと思っただけですが

皆さんの句を拝見したら楽しそうだったのでよかったです。

海胆は海にいと清廉な感じで、都会街にいとちよつと俗っぽいとか艶っぽい存在になりますね。

そんななかウーバーイーツで運ばれてる海胆は、海にいとときの海胆のそぼくな心境なままな気がしておもしろいなどおもいました！

磯巾着は何十年もみていないような。春の海にみにいきたいですね、のたりのたり。

(ナッツ)

今回のお題はどうも難しかったかも知れない。僕は句しか作れなかったので、あきらめて他の季語を使った。ただこういう時に出る苦し紛れの句が良かったりもするこ

ともあるよね。

(鮭航太)

イソギンチャクもウニもなんとも言えないトホホ感がある句が多い。擬人化も多くなりますね。どちらも「進化しなかった」海の生物だからなのか？ 逆に人間のプリミティブな一面が引き出される気がします。

(夜桃)